

S.K 教員

鹿児島大学

教育学部学校教育職員養成課程卒

大学4年間、振り返ってみるとあっという間で、濃い4年間でした。本当にたくさんのことを経験することができ、人間的に成長することができました。そして、本当に人に恵まれた4年間でした。

まずは、ずっと学びたかった教育について、専門的な学びを深めることができ、専門的な知識はもちろん教育現場にいける力を身につけることができたことが大きな成果です。小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の免許を取得することを目標に、授業をとったり実習へ行ったりしたのですが、複数の免許を取るためにはそれだけ必修科目が増え、実習に何度も行かなければならず、決して簡単な道のりではありませんでした。それぞれの学校種の免許の必修科目が被らないように4年間の授業を前もって組んだり、実習期間が被らないよう配慮してもらったりと大変なことが多くありました。連続するテストや実習には体力も必要で、これらは絶対に1人では乗り越えることができなかったことだと思います。一緒に夢に向かって学ぶ仲間と励まし合い、学び合いながら、実習先の先生、大学の教授たちなど数えきれないほどたくさんの人に支えてもらいながら乗り越えることができました。学びたいことをがむしゃらに学ぶことができたことに、心から感謝しています。

アルバイトやサークルの仲間たちにも本当に恵まれました。やってみたくことがたくさんあって、大学4年間でさまざまなアルバイトやボランティア、サークル活動など、いろんなことに挑戦しました。

特にアルバイトでは、ずっとやってみたくことをやってみたり、誘われて知らない分野のお仕事をやってみたりと、さまざまなお仕事ができて、人生でなかなかできない経験で本当に楽しかったし、どのアルバイト先も本当に周りの人が優しく楽しくて、働いてよかったと思う場所ばかりです。そして、自分で稼いだお金を自分で大切に使う、大切な人に使うという尊さを知ることができました。初めて自分のアルバイト代が入って親にプレゼントしたときの気持ちを、社会人になったこれからもずっと忘れないでいたい。また、アルバイトを通して、体調を崩しがちな私を第二の家族のように心配してくれ、いつも美味しいご飯で支えてくれた飲食店の店長や、一生大切にしたいアルバイト仲間たちに出会うことができ、かけがえのない財産になりました。

4年間で、本当に書ききれないほどたくさんの人に出会って、たくさんを経験して、全てが宝物になりました。大学の4年間でこんなふうに幸せに振り返ることができるのも、遠くからあらゆる面で支えてくれた家族、私の学びや生活を見守り支えてくださった貴財団、共に過ごしてきたたくさんの友達やそのご家族、健康を願い、一人暮らしを心配し支えてくださった主治医や看護師のみなさまなど、数えきれない、書ききれないほどの大切な人たちのおかげです。故郷が増えたような、帰りたいと思える場所ができてとても幸せです。まだ未熟な面も多く、社会人になったばかりで自分のことに精一杯で、どのように恩返ししていけばよ

いか、形にできることは少ないかもしれませんが、少しずつ、必ず、恩返ししたり、愛や感謝を伝えたりしていきたいと思っております。これから先の人生、辛いことや苦しいことがあっても、この時間を振り返って頑張れそうです。これからも周りの人を大切にして、気持ちを素直に伝えながら、教員として出会う子どもたちを少しでも幸せにできるよう、学び続け、励んでいきたいと思っております。